

平成 22 年 8 月 10 日

京 都 市 交 響 楽 団

京 都 市 交 響 楽 団 楽 員 採 用 試 験 受 験 案 内

1 募 集 パ ー ト 及 び 採 用 予 定 者 数

パ ー ト	採 用 予 定 者 数	備 考
ホ ル ン	1 名	副 首 席 奏 者 (1 番 ・ 3 番)

2 受 験 資 格

- (1) 昭 和 26 年 8 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 者 で , 学 歴 及 び 国 籍 は 問 い ま せ ン .
- (2) た だ し , 成 年 被 後 見 人 又 は 被 保 佐 人 は 受 験 で き ま せ ン .

3 試 験 日 時 ・ 試 験 方 法 及 び 内 容

試 験	内 容	日 時 ・ 会 場	合 格 発 表
第 1 次 試 験	● 演 奏 技 能 審 査 ○ R . シ ュ ト ラ ウ ス : ホ ル ン 協 奏 曲 第 1 番 変 ホ 長 調 o p . 11 より 全 楽 章 ○ W . A . モ ー ツ ー ル ト : ホ ル ン 協 奏 曲 第 4 番 変 ホ 長 調 K V 495 より 第 1 楽 章 (カ デ ン ツ ァ な し) ○ オ ー ケ ス ト ラ ス タ デ ィ (応 募 者 に 対 し 郵 送 し ま す 。) ※ ピ ア ノ 伴 奏 者 を 同 伴 し て く だ さ い .	平 成 22 年 12 月 8 日 (水) 午 前 9 時 30 分 集 合 交 響 楽 団 練 習 場	演 奏 技 能 審 査 終 了 後 , 練 習 場 内 掲 示 板 で 行 い ま す .
第 2 次 試 験	● 演 奏 技 能 審 査 (個 別 演 奏) ○ R . シ ュ ト ラ ウ ス : ホ ル ン 協 奏 曲 第 1 番 変 ホ 長 調 o p . 11 より 全 楽 章 ○ W . A . モ ー ツ ー ル ト : ホ ル ン 協 奏 曲 第 4 番 変 ホ 長 調 K V 495 より 第 1 楽 章 (カ デ ン ツ ァ な し) ○ オ ー ケ ス ト ラ ス タ デ ィ (応 募 者 に 対 し 郵 送 し ま す 。) ※ ピ ア ノ 伴 奏 者 を 同 伴 し て く だ さ い .	平 成 22 年 12 月 9 日 (木) 午 後 1 時 集 合 交 響 楽 団 練 習 場 ※ 集 合 時 間 は 都 合 に よ り 変 更 す る 場 合 が あ り ま す .	演 奏 技 能 審 査 終 了 後 , 練 習 場 内 掲 示 板 で 行 い ま す .
	● 演 奏 技 能 審 査 (オ ー ケ ス ト ラ 演 奏) 京 都 市 交 響 楽 団 の 演 奏 会 に 出 演 し て い た だ き ま す . ※ た だ し , 演 奏 技 能 審 査 (個 別 演 奏) に お い て , 受 験 者 の 演 奏 技 能 の 評 価 が 確 定 し た 場 合 は , 実 施 致 し ま せ ン .	平 成 23 年 4 月 末 ま だ の 連 続 す る 3 日 間 程 度 (演 奏 会 1 日 及 び 当 該 演 奏 会 に 係 る 練 習 日) を 2 回 以 内 会 場 未 定 詳 細 は 第 2 次 試 験 演 奏 技 能 審 査 (個 別 演 奏) 合 格 者 に お 知 ら せ し ま す .	郵 送 で 通 知 し ま す .
	● 口 述 試 験	演 奏 技 能 審 査 合 格 者 に 実 施 し ま す .	郵 送 で 通 知 し ま す .

(1) 第 1 次 試 験 … 予 選 (応 募 者 全 員) と 本 選 を 実 施 し ま す .

(2) 第 2 次 試 験

ア 演 奏 技 能 審 査 (個 別 演 奏)

イ 演 奏 技 能 審 査 (オ ー ケ ス ト ラ 演 奏) … 上 記 ア に お い て 評 価 が 確 定 し た 場 合 は 実 施 し ま せ ン .

ウ 口 述 試 験 … 演 奏 技 能 審 査 合 格 者 に 実 施 し ま す .

(3) 身 体 検 査 … 第 2 次 試 験 演 奏 技 能 審 査 合 格 者 は , 医 療 ・ 保 健 機 関 で の 健 康 診 断 書 を , 指 定 す る 日 ま で に 提 出 し て い た だ き ま す .

(4) その他

- ア 応募状況により試験方法を変更することがあります。
- イ 審査・試験について電話での可否の照会には応じられませんので、御了承ください。
- ウ 最終合格者でも試験を受ける資格を欠いていることが明らかとなった場合は、合格を取り消します。
- エ 副首席への昇格を希望する京都市交響楽団の現楽員がオーディションに参加する場合があります。

4 受験申込の手続

願書の請求	採用願書は京都市交響楽団にあります。交付を希望される方は受付時間内に直接事務所にお越しいただくか、80円切手を貼った宛先明記の返信用封筒長3号の大きさのものを同封のうえ、京都市交響楽団へ請求してください。京都市交響楽団のホームページ (URL: http://www.kyoto-symphony.jp/) からダウンロードすることもできます。
申込方法	採用願書に必要な事項を記入し、写真（正面向き、上半身の最近3箇月以内に撮影したもの）を貼付して申し込んでください。採用願書を郵送される場合は、封筒の表に「受験書類」と朱記し、簡易書留で送付してください。（持参可）
申込先	〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地の26 京都コンサートホール内 京都市交響楽団（電話 075-711-3110）
申込期間	平成22年8月10日（火）～平成22年11月9日（火）（必着）
受付時間	平日 午前8時30分～午後5時（土、日、祝日は受け付けません。）
その他	オーケストラスタディの楽譜が平成22年11月24日（水）までに郵便で到着しない場合は、京都市交響楽団へ照会してください。

5 採用予定日

平成23年4月1日

- (1) 合格者にやむを得ない理由があると認められる場合には、平成23年4月1日以後の日とすることがあります。
- (2) 第2次試験の一環として演奏技能審査（オーケストラ演奏）を実施する場合は、平成23年8月1日とします。ただし、演奏技能の評価が早期に確定した場合には、平成23年8月1日以前の日とすることがあります。

6 職務内容及び勤務条件等

- (1) 交響楽団ホルン副首席奏者として演奏に従事します。
- (2) 身分は京都市非常勤嘱託員となります。採用後、交響楽団の運営を所管する財団法人京都市音楽芸術文化振興財団へ派遣され演奏業務等に従事します。
なお、採用後6箇月の期間は試用期間とし、この期間を終了した成績優良者を正楽員とします。

7 給与

年齢	基礎報酬	基礎加算報酬	職務加算報酬	合計
22歳	132,900円	13,290円	63,000円	209,190円

- (1) 上記の初任給は平成22年4月1日現在の額です。
- (2) 他に、扶養報酬、通勤費用、住居報酬などがそれぞれの支給要件に応じて支給されます。
- (3) 平成22年4月1日現在、在籍している楽員の平均年齢は40歳で、平均給与月額は341,168円（諸報酬を含む。）です。
- (4) 上記に加えて、ボーナス（臨時報酬）があり、平成21年度実績は年間4.15箇月分です。ただし、採用月等により異なります。
- (5) 福利厚生に関しては、協会けんぽ（全国健康保険協会管掌健康保険）、厚生年金保険、京都市職員厚生会に加入することになります。
- (6) 経歴のある人については、その経歴に応じて、交響楽団楽員としての経験年数に加算されることがあります。
- (7) 年齢60歳で定年となり、京都市職員の退職手当に準じた報酬制度があります。
- (8) 基礎報酬については、平成21年12月から平成23年3月31日までの間、上記の額から1.8%減額することとしています。